

E N E O S スーパー耐久シリーズ 2025 Empowered by BRIDGESTONE Rd.1 モビリティリゾートもてぎ



3月22日(土)～23日(日)、モビリティリゾートもてぎ(栃木県)にてE N E O S スーパー耐久シリーズ 2025 Empowered by BRIDGESTONE の開幕戦が行われた。

エントリー台数が大幅に増えた今年は、2レース制・4時間フォーマットで争われる。昨年はST-2クラスがお休みだった地元もてぎでの開催、チームは万全の準備を整えて今シーズン初戦に臨んだ。

QUALIFY / 予選

木曜からの練習走行で様々なセッティングを試したものの思ったような改善が見られず、チームは金曜夜にセット方針を大幅に変更。土曜フリー走行での確認を経て日曜の予選に臨んだ。

予選は08:30にセッション開始。12:30の決勝スタートまでインターバルが短く、予選でのアクシデントは決勝レースに大きく影響するため確実な走行が求められる。Aドライバー-石垣選手は前後のタイヤを入れ替えてウォームアップ、セッション後半にアタックを行いクラストップタイムとなる2分4秒292を叩き出す。Bドライバー-尾藤選手は、前日に変更した車両セットへのアジャストに苦勞しながらも確実に走り切り、A/Bドライバーの合算タイムで僅差のクラス4番手となった。Cドライバー-木立選手は、セット変更した車両状態の確認とタイヤの皮むきを実施、決勝に備えたメニューをこなした。

<予選リザルト>

Pos.	No.	Car	A Dr. Time	B Dr. Time	Total Time
1	72	OHLINS CIVIC NATS	2'04.428	2'04.116	4'08.544
2	6	新菱オート DXL☆ネオグローブ EVO X	2'05.390	2'03.596	4'08.986
3	7	新菱オート DXL☆MART☆VARIS エボ	2'04.516	2'05.118	4'09.634
4	743	Honda R&D Challenge FL5	2'04.292	2'05.354	4'09.646
5	95	SPOON リジカラ CIVIC	2'05.735	2'03.974	4'09.709
6	225	KTMS GR YARIS	2'05.522	2'04.417	4'09.939
7	13	ENDLESS GR ヤリス	2'05.558	2'05.938	4'11.496
8	36	HCM 内野製作所 FL5	2'07.969	2'09.984	4'17.953

RACE / 決勝

決勝レースには 7 クラス 40 台のマシンが参加。昨年までの 5 時間フォーマットから 1 時間短縮されてはいるが、ドライバー交代を伴う義務ピット回数は 3 回のみ変わらず。タイヤや燃費をあまりセーブせずに走るスプリント寄りのレース展開が予想される。

スタートドライバーは B ドライバー尾藤選手が担当。序盤はクラス 3 位につけてシビックタイプ R 勢 3 台でレースを引っ張っていく。周回を重ねていくと徐々に上位 2 台からは離され、ステイント終盤には #225 KTMS GR YARIS に後方につかれる。猛追をかわして 3 位を維持していたが、26 周目の S 字コーナー進入でタイヤバーストに見舞われ、予定を早めてピットイン。A ドライバー石垣選手に交代し追い上げを図る。

毎周 1 秒以上ギャップを縮めながら、36 周目のビクトリーコーナーで前を走る #225 KTMS GR YARIS をパスして 3 位に浮上。さらに 2 位とのギャップを詰めていこうとした矢先、ミッショントラブルにより 4 速が使えなくなってしまう。3 速と 5 速のみで走ることになり、先ほどパスした #225 KTMS GR YARIS から追い上げられる展開に。しかし、ペースダウンを最小限に抑えて 3 位をキープしたまま 54 周目にピットインを行う。

全車 2 回目のピットインを終えてポジションは 4 位。後続とのギャップが広がっており、車を労わって完走することにシフトしていく。C ドライバー木立選手は安定した走行を続け、82 周目に最後のピットイン。ミッションの症状が悪化していく中、B ドライバー尾藤選手は確実な走行で走り切りフィニッシュ、クラス 4 位で完走を果たした。

<決勝リザルト>

Pos.	No.	Car	Laps	Total Time	Gap
1	225	KTMS GR YARIS	109	4:00'47.057	
2	13	ENDLESS GR ヤリス	109	4:00'48.951	1.894
3	72	OHLINS CIVIC NATS	109	4:01'12.780	25.723
4	743	Honda R&D Challenge FL5	108	4:02'25.508	1 Lap
5	6	新菱オート DXL☆ネオグローブ EVO X	106	4:01'35.063	3 Laps
6	95	SPOON リジカラ CIVIC	98	4:02'28.383	11 Laps
*** 以上完走 (規定周回数 ST-2 : 76Laps) ***					
7	7	新菱オート DXL☆MART☆VARIS エボ	76	3:46'48.104	33 Laps
8	36	HCM 内野製作所 FL5	61	4:02'31.334	48 Laps

ドライバーコメント

A ドライバー 石垣博基



持込みセットは速さ・タイヤライフのどちらも競争力が足りませんでしたが、様々なセットを試して予選・決勝前には自信を持って走れる状態に上げることができました。A ドライバー予選ではクラストップタイムとなり、結果で応えることが出来たと思います。メカ・エンジニアのみんなに感謝しています。

決勝中も良いペースを刻み表彰台争いができる手応えがありましたが、ミッショントラブルでペースを落とすことになりました。新たなことにチャレンジした結果のトラブルで、残念ではありますが良い経験になったと思いますし、自分にとってドライビング面でロスを最小限にとどめつつタイヤもマネジメントしながら走るというチャレンジができました。

多くの方々から応援をいただきありがとうございました。次戦の富士 24 時間では昨年以上の結果を目指して戦っていきたくと思いますので、引き続きご声援のほどよろしく願いいたします。

B ドライバー 尾藤成



予選直前までセット変更を続けてセットアップを決める事ができましたが、予選ではそのマシンセット変更にあジャストしきれず、パフォーマンスを出し切れない結果となってしまいました。

決勝はスタートと最終スティントを担当、スタート直後からジワジワと離れていく他車に食らいつく為にプッシュする中でタイヤバーストが発生、緊急 PIT インで石垣選手に交代しました。その後木立選手も安定した走行でバトンを繋いでいただき、最終スティントではミッションと足回りを労わりながら走り、4 位完走となりました。

レース後ミッションから激しい異音があり、耐えてくれたマシンに感謝するとともに、自身の実力不足を反省し、次戦に向けての大きな課題と認識しました。応援してくださった皆様、ありがとうございました。引き続き応援よろしく願いいたします。

C ドライバー 木立純一



フリー走行では、セットアップの方向性や走らせ方をデータや動画を活用しエンジニアとドライバー間で決めました。

予選は決勝レースを想定した走行でデータ測定を行いました。フリー走行で定めたセットアップが功を奏し車両挙動が安定し、安心して走行できました。決勝は 3 スティント目を担当。ミッショントラブルにより 4 速が使用できない状況でしたが、それ以外は問題なく走行し尾藤選手にバトンを繋ぐことが出来ました。レースウィーク中セットアップの変更に対応してくれたチームメンバーや現地まで応援に来て頂いた皆さまに感謝致します。

次戦は富士 24 時間耐久レースとなりますが、良いパフォーマンスを出せるよう準備して参りますので、引き続きご支援よろしく願いいたします。

チーム代表コメント 木立純一

今シーズンも多くの方々にサポート頂くことで、スーパー耐久シリーズに参戦できること感謝申し上げます。ST-2 クラスは参加台数が多く、今年もタイトル争いが厳しくなることが予想されますが、チーム一丸となり最後に良い結果が得られるよう頑張っております。

開幕戦は、昨年悩まされたトラブルから解放され、更なる性能向上チャレンジを目標にレースウィークを迎えました。準備段階からエンジニアとドライバー間で性能向上に対する議論を重ね決勝でトライすることができました。残念ながらミッショントラブルが発生し結果を残すことが出来ませんでした。本活動の目的である人材育成に対し一定の成果があったと認識しています。次戦は 24 時間レースとなりますが、今回の成果を糧に表彰台の真ん中に立てるよう準備して参ります。まだまだシーズンは始まったばかりですが、チーム一丸となってチャレンジしシーズン通じてチャンピオン争いの中心で戦っていきたく思います。引き続きご支援ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



ポイントランキング

Rank	No	Car	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	Total
1	225	KTMS GR YARIS	20.00	---						20.00
2	13	ENDLESS GRヤリス	15.00	---						15.00
3	72	OHLINS CIVIC NATS	14.00	---						14.00
4	743	Honda R&D Challenge FL5	10.00	---						10.00
5	6	新菱オートDXL☆ネオグローブEVO X	8.00	---						8.00
6	95	SPOON リジカラ CIVIC	6.00	---						6.00
7	7	新菱オートDXL☆MART☆VARISエボ	0.00	---						0.00
8	36	HCM 内野製作所FL5	0.00	---						0.00

次戦は、5月30日(金)～6月1日(日)富士スピードウェイにて開催される24時間耐久レースになります。引き続き応援のほどよろしくお願いいたします。

< 問い合わせ先 >

チーム代表 木立 純一 Junichi_Kidachi@jp.honda